

みんなの夢の創造と実現のために……

星のゆめ

下松市観光協会
会報

VOL.15

編集・発行／下松市観光協会 発行責任者／弘中佑兒 Phone 0833-45-1843 URL／<http://kankou.kudamatsu.info>

第1回下松観光スポット写真コンテスト

推薦



下松市在住 中村 信明さん タイトル「笠戸大橋の暁光」

最近ファーストフードに対してスローフード運動が台頭してきました。これは単なる食の問題ではなく人間の生き方への新しい提案ともいわれています。世界的視野をもてとか、国際化とかで突き進んできた現在、当然の事のように環境の問題、教育の問題といろんなひずみが出てきました。そこで地域発展を合い言葉に地域特性を生かす考え方が全国へ広がりその一つの型として道の駅なるものも沢山造られています。そうして本物の地域特性豊かなモノが開発されていくと、そこにはじめて急速な情報伝達社会の進歩で狭くなった地球上のローカルとグローバルがドッキングできる社会が生まれる事でしょう。昨今の不景気や異常気象をなげくより、一人一人が地域社会に何かの形で参画する気持ちが必要になってきます。ローカルがグローバルへ、地域に認められたものをはじめてより多くの人々に認められる時代がすぐそこに来ているのではないのでしょうか。

(A)



ご応募ありがとうございました。

1年間という時間をかけて、この度「星ふるまち☆くだまつの四季」PR観光写真を募集いたしました。

沢山の方々から、個性あふれる作品のご応募を頂き感謝いたしております。

さて、どれも甲乙つけがたい作品でしたが、厳正な審査の結果、入選者が以下のように決定しました。



受賞名	氏名	住所	出品タイトル
推薦	中村 信明	下松市在住	笠戸大橋の暁光
	徳原 成次	光市在住	いっぱい咲いたね
特選	松田 正久	下松市在住	温見ダム・晩秋景
	松村 俊明	下松市在住	笠戸島の夕日
入賞	山本 幸江	下松市在住	秋の溪流(滝の口河川公園)
	田中 隆義	田布施町在住	夕暮れの大橋
	河原 茂男	柳井市在住	俵運び、頑張るぞ
	二の丸 卓成	下松市在住	笠戸の夕景
	桶田 敏治	宇部市在住	よさこい頑張るぞ
佳作	川本 浩	下松市在住	春の笠戸島
	弘中 一壽	下松市在住	こいじのコスモス
	森重 芳彦	下松市在住	「星の塔」
	大川 昌敏	広島市南区在住	夕焼けのサン・ピラー
	小林 澄洋	下松市在住	お砂踏み
	細田 泰三	下松市在住	元気一杯星太鼓
	相本 悦子	下松市在住	秋季例大祭 1
	井生 よし江	周南市在住(旧熊毛町)	キツネの嫁入り
	山田 正明	周南市在住(旧徳山市)	新春の笠戸島
	金子 健一	周南市在住(旧徳山市)	夕照

第2回下松観光スポット写真コンテスト

星ふるまち☆くだまつの四季PR観光写真大募集！！

笠戸島、米泉湖、花岡、切山、切戸川、風鎮踊り、星太鼓、きつねの嫁入行列、切山歌舞伎、花岡歌舞伎、桜桜フェスタ、花と緑の祭典、コスモスマつり、神社、仏閣、施設、史跡、街角スナップなど、あなたがPRしたい四季を通じた愛するスポットを題材にご応募ください。

応募規定

- ★入賞者は原則として、お一人様1賞とします。該当作品が無い場合は、その賞を空席とすることがあります。
- ★応募作品は返却いたしません。
- ★写真の裏には応募票を張り付けしてください。
- ★入賞作品の著作権は主催者に帰属します。入賞作品はネガを提出してください。

応募要項

- ★テーマ：下松市の観光スポットを題材にしたもので未発表のもの
- ★サイズ：カラープリント四切
- ★枚数：制限はありません
- ★審査：主催者が委嘱する審査委員により行う
- ★応募先：下松市商工観光課 下松市観光協会事務局
〒744-8585 下松市大手町3丁目3番3号
又は、山口フジカラー取引カメラ店
- ★締切：平成16年3月31日(水)
- ★発表：平成16年5月中旬予定(入賞者には、通知するとともに新聞紙上で発表します)
- ★作品展：平成16年6月中旬予定



推薦 1点(下松市長賞)★賞状 賞金3万円
 特選 3点 ★賞状 賞金2万円
 入選 5点 ★賞状 賞品

佳作 10点 ★賞状 賞品

*入賞作品は観光協会「星のゆめ」の表紙に掲載します。



笑いと花と童謡のまち

“元気づくり”くだまつ総踊り

平成15年9月27日(土) 下松駅北ロータリー及び市道北駅通り周辺



出演団体

- 降松星太鼓 ●西京銀行プラスバンド部 ●末武中学校吹奏楽部

よさこい
〈市内チーム〉

- 流星輝隊 ●降松星組 ●KUDASHO元気組 ●米川キッズ ●松笑連

〈市外チーム〉

- 長州青組 ●甞町屋社中 ●周南誠友会 ●周防紅華連 ●天神雷舞
- 錦よさこい連 蛸 ●クロウズ (順不同)

市民総踊り

- 下松老人クラブ連合会 ●来巻神舞保存会 ●下松市母子寡婦福祉連合会
- 山口県保育協会下松支部 ●下松市連合婦人会 ●下松市体育協会
- 中国電力(株)下松発電所 ●東洋鋼鈹(株)下松工場 ●(株)日立製作所笠戸事業所
- 郷土おどり保存会 ●一般参加 (順不同)



●主 催
下松市観光協会
“元気づくり”くだまつ総踊り実行委員会

●後 援
下松市、下松市教育委員会



平成15年度

年間行事



桜祭り (4月6日)
ほんぼり点灯式(3月30日)



米泉湖音楽フェスタ
(9月23日)



笠戸島まつり (5月3日)



ひらめ供養祭
(9月21日)



黒沼一之さんの作品 「スタートダッシュ！」

イカダまつり (8月31日)

イカダレース成績結果

[タイムレース部門]	[デザイン部門]	[アピール部門]
1位 桃太郎号	1位 しものせき水サミット号	1位 エキスパート艇
2位 エネルギア	2位 しょうせいえんりベンジ号	2位 トップレディース号
3位 GO AHEAD	3位 K-nation	3位 K-nation

写真コンテスト結果

大賞 黒沼一之 「スタートダッシュ！」 周南市横浜町



稲穂まつり (11月3日)

三池孝尚の

旅は道づれ

早いもので、京都から帰ってもう、一年半が過ぎました。10年前、上海に山水画を習いに出かけた時、上海は政府の肝いりで町おこしをはじめていました。今年1月、師の邵洛羊先生の記念館が開設するこ

とになり招待を受け久しぶりに上海の町に立つて、驚きました。新しい空港からリニヤモーターカーが走り、高速道に車が溢れ、りっぱなホテルやびかびかの高層ビルが乱立していました。特に、古い汚い路地の一角が家を改装して観光名所「新天地」の名で若者の町に変わっていました。世界的に有名なコーヒー店、あのスターバックスの店内では若者がロックを聞きながら

パソコンを打っていました。あの貧しい服を着た老人たちと汚い路地が無くなり、世界の速さで発展しファッションの発信基地になっています。今はプラタナスの並木、市民でごったがえす自由市場が懐かしい。東京の六本木ヒルスも上海の発展には負けませんが、これらの発展を即、すばらしいと思つかどうか。疑問視する気持ちはどこかにあります。発展ばかりが本当

の町としてすばらしい町とは思えません。むしろ住む人が頑張っていけばもっと出せると思うのです。「お金」が先で「行政」にお願い。『ではなく、暮らす人びとがそれぞれに工夫と地道な努力をし、協力し合って「自慢できる町」へ目標を持って生きる姿が本当の「美しい町」なのではないでしょうか。そんな町に憧れます。

株式会社井上商店周南支店は、萩市に本店のある株式会社井上商店の県東部の販売拠点として「しそわかめ」「ぶぐ製品」等自社開発製造している商品を中心として、業務用食材や全国産地の水産物の卸売りをおこなっております。平成5年には、「ザ・モール周南」ショッピングセンターの開業にともない、一階西友銘店街に「やまぐち味街道」という山口県の特産品販売の直営店も開設しました。

会員紹介

井上商店 周南支店

このお店は、開店10年経過しておりますが、益々、周南地域の方々に人気のお店となっております。全国の百貨店や、ゲルメスパーを対象にした全国向け商品開発は萩本社、油谷工場にまかせることとし、これからの支店の方向性として、地元の文化、地元グルメの商品開発に軸足を移していこうと考えております。そのためには、周南地域の方のお知恵をお借りできれば幸いです。これからも弊社製品と井上商店周南支店をよろしくお願いたします。

●お問い合わせ
下松市葉山一八一九二二
電話 四六―四〇〇〇



やまぐち味街道



井上商店周南支店

石川 ミツバチ園本舗

子供の頃、採蜜に来る養蜂屋さんの姿を見ていたことから、昭和48年春、趣味が高じ、本業に携わって30年の蜂蜜生活が、あつと云う間に過ぎてしまった感じがしております。私共、石川ミツバチ園本舗の商品は、ハチミツ、ローヤルゼリー、プロポリス花粉、蜜蝋、梅ハニー、ハニレモンなどの商品を製造販売し、主に大城リゾート、白須那カントリー、東ソー生協等において販売し、好評をいただいております。

お陰様をもちまして、今では遠方より好みの商品をお買い求めに来られる人もいて大

先般の第1回下松観光スポーツ写真コンテストに沢山のご応募をいただきありがとうございます。さっそく第15号星のゆめの表紙に掲載させていただきました。この企画を継続させながら、協会としての観光PRの資料づくりにも生かしていきたいと考えています。

それから平成四年の創刊号以来紙面を飾ってきた「ひらめのつばやき」が今回の企画の都合で終わりとなりました。お忙しい中、執筆をしていただきました伊藤 勲氏には、この場をおかりしまして厚くお礼申し上げます。

(A)

編集後記



梅ハニー ハチミツ

変感謝しております。今後は、より一層お客様に喜ばれる商品を開発・提供しつつ、将来、子供達に、みつばち教室を開催し、自然の大切さを知って貰いたいと思っております。

●お問い合わせ
下松市生野屋六九〇―二
電話 四四―八三八八